

本市出身の芸人、井上マーが 宇都宮のイイトコを訪れ、触れてきました。

宮ポタ

宇都宮と言えば、毎年秋にアジア最高位のジャパン カップサイクルロードレースが開催され、宇都宮ブ リッツェンも活動拠点を置く「自転車のまち」。そん な中、今回はポタリングを楽しむサークル「宮ポタ」 を訪れました。ポタリングというのは、簡単に言えば 自転車でのお散歩のこと。宮ポタはシティサイクル、 いわゆる「ママチャリ」大歓迎なんですって。実際に 僕もママチャリで参加してみました。

参加してみて思ったのは、のんびり走る気持ちよさ。 普段、車から見るのとは違った景色に新たな発見をし たり、途中お店や公園に立ち寄って偶然の出会いを楽 しんだり。無理をしない雰囲気が心地よかったな。

皆さんもぜひ、自転車に乗って宇都宮のまちに出掛 けてみてはどうでしょう。いつもとはちょっと違う、 新しい宇都宮に出会えるかもしれませんよ。



▲[宮ポタ]の皆さん

◀訪れる先の景観もポタリング の楽しみの1つ。郊外に一歩足を 延ばすと豊かな自然が広がって いるのも宇都宮の好きなところ だと皆さん口をそろえます。



宮ポタ

市内で活動するポタリングサークル。月に1度ほどの活動で、さま ざまな場所を訪れています。詳しくは、インターネットで「宮ポタ」 と検索してください。

※宮ポタについて、7月10日(日)午前10時30分~10時40分とち ぎテレビ「井上マーの教えてイイトコ宇都宮」(再放送)で放送しま す(48ページ参照)。併せてご視聴ください。

■「とよさとまほろば号」の導入に至るまで 豊郷地区 は、南北方向を結ぶ白沢街道や田原街道にはバス路線が 比較的充実しているものの、公共交通空白地域が存在し、 バス停や近隣のスーパー、病院などへの交通手段の確保 が大きな課題でした。このため、地域では、「高齢者など移 動手段に困っている方々を地域全体で支えるまちづくり 事業」として、平成26年から地域内交通の検討を行い、平 成28年3月からデマンド方式の乗り合いタクシー「とよさと まほろば号」の試験運行を開始しました。

■地域の生活に合わせた運行 とよさとまほろば号は、 豊郷地区全域に加え、FKD宇都宮店を目的施設に設定し、

■とよさとまほろば号

▽運営主体 豊郷地区地域内 交通運営委員会。

▽運行日 月~土曜日(祝休日、 年末年始除く)。

▽運行エリア 豊郷地区全域、▲とよさとまほろば号の車両 FKD宇都宮店。



▽運行便数 1日10便(午前8時発~午後5時発)。

▽利用料金 1回300円(小学生半額、未就学児無料)。

▽利用対象者 豊郷地区に住んでいる人。

▽その他 利用方法など詳しくは、市ホームページをご 覧になるか、豊郷地区市民センター☎(660)2340へ。

今回は、地域組織が運行主体となり運行している 地域内交通のうち、豊郷地区のデマンド型乗り合い タクシー「とよさとまほろば号」について紹介します。



通院や買い物などの日常の移動手段を確保する他、主要 バス路線に接続することで、中心市街地など地域外への 移動にも対応しています。

また、高齢者や車いす利用者をはじめ、誰でも快適に利 用できるように、運行開始当初からユニバーサルデザイン タクシーを導入し、好評を得ています。運行開始から4カ月 が経ち、利用登録数も760世帯を超えるなど、地域の皆さ んから安心・便利な交通手段として期待されています。

豊郷地区地域内交通運営委員会 委員長 坂本 登さん



豊郷地区では地域内交通導入の ため、自治会や地区の団体を対象に 丁寧な説明会を重ねて、全40自治会 がそろってスタートを切ることができま した。さらに多くの皆さんに利用して いただけるよう、引き続き、利用者の 声を聴きながら、安心・便利な地域内 交通の運営に努めていきます。

今年で75歳になりますが、豊郷地 区でも地域内交通が運行することを 知り、運転免許証を返納しました。親 切・丁寧な乗務員さんの対応もあり、 不安もなく利用でき、とても助かってい ます。



●交通政策課☎(632)2133

◎司法書士による無料相談会 ▽日時 7月2・9・16・23・30日、午前10時~午後3時▽会場 県司法 書士会館(幸町)▽内容 相続、売買、会社設立などの登記手続き、債務整理などの裁判事務、成年後見 手続きなど▽申込 面接相談=相談日の2日前までに電話で、県司法書士会☎(614)1122へ。電話相談= 当日、直接、相談専用☎(651)5008へ。圖広報広聴課☎(632)2022